



問い合わせ先

第七管区海上保安本部

総務部人事課長 中田 健一

TEL 093-321-2931(内線 2130)

令和4年8月2日

第七管区海上保安本部

## 「海の日」国土交通大臣表彰等の実施について ～海上保安関係の海事関係功労者表彰～

令和4年7月20日(水)、プレミアムホテル門司港(北九州市所在)において、海事関係事業で功労のあった方々への表彰式が執り行われました。

海上保安庁では、例年「海の日」に併せ、海難救助や海難防止活動、海上環境の保全、海上保安思想の普及など、多年にわたり海上保安業務に貢献・精励された方を表彰しております。

第七管区海上保安本部関係者では、国土交通大臣表彰6名、海上保安庁長官表彰9名、第七管区海上保安本部長表彰24名の計39名が受賞されました。

### 表彰式の状況



## 令和4年「海の日」表彰受賞者名簿

## ◎国土交通大臣表彰

## ○関係公益法人等役職員(個人)

職名	氏名(年齢)	功績概要
海上保安協会 福岡支部 支部長	たけなが けんじろう 竹永 健次郎 (85歳)	多年にわたり公益財団法人海上保安協会福岡支部の支部長として海上保安思想の普及と海上保安業務の発展に尽力した

## ○海難防止協力者(個人)

職名	氏名(年齢)	功績概要
九州北部小型船安全協会 海上安全指導員	たなか けいぞう 田中 経藏 (66歳)	多年にわたり海上安全指導員として海難防止思想の普及と小型船舶の海難防止活動に尽力した
九州北部小型船安全協会 海上安全指導員	みやざき ふじお 宮崎 富士夫 (76歳)	多年にわたり海上安全指導員として海難防止の普及活動を積極的に行い海上交通の安全確保に貢献した
対馬小型船安全協会 海上安全指導員	おおやま しげひろ 大山 重博 (70歳)	多年にわたり海上安全指導員として海難防止の普及活動を積極的に行い海上交通の安全確保に貢献した
九州北部小型船安全協会 海上安全指導員	いけべ まさみち 池邊 雅通 (80歳)	多年にわたり海上安全指導員として海難防止思想の普及と小型船舶の海難防止活動に尽力した

## ○海をきれいにするための一般協力者(団体)

宇部・小野田清港会		多年にわたり宇部港・小野田港において清掃活動を行い環境美化及び環境意識向上に貢献した
-----------	--	--

## ◎海上保安庁長官表彰

## ○水難救済会救難所等(個人)

職名	氏名(年齢)	功績概要
長崎県水難救済会 大村湾救難所長	まつだ たかしげ 松田 孝成 (79歳)	多年にわたり長崎県水難救済会大村湾救難所に所属し海上における人命財産の救護に尽力した

## ○関係公益法人等役職員(個人)

職名	氏名(年齢)	功績概要
福岡県水難救済会 副会長	にしだ はるゆき 西田 晴征 (78歳)	多年にわたり福岡県水難救済会の副会長として水難救済事業を推進し海上における人命財産の救護に尽力した
海上保安協会 比田勝支部 幹事	たけすえ たかあき 武末 高明 (62歳)	多年にわたり公益財団法人海上保安協会比田勝支部の役員として海上保安思想の普及と海上保安業務の発展に尽力した
九州北部小型船安全協会 事務局長	よしの きみえ 吉野 君枝 (65歳)	多年にわたり九州北部小型船安全協会職員として海難防止思想の普及と小型船舶の海難防止活動に尽力した

## ○海難防止協力者(個人)

長崎小型船安全協会 海上安全指導員	とだ めぐみ 戸田 恵 (76歳)	多年にわたり海上安全指導員として海難防止思想の普及と小型船舶の海難防止活動に尽力した
宇部小型船安全協会 海上安全指導員	いしだ ひろみ 石田 宏己 (80歳)	多年にわたり海上安全指導員として海難防止思想の普及と小型船舶の海難防止活動に尽力した
宇部小型船安全協会 海上安全指導員	はまの みつや 濱野 光哉 (63歳)	多年にわたり海上安全指導員として海難防止思想の普及と小型船舶の海難防止活動に尽力した
伊万里湾小型船安全協会 海上安全指導員	たなか かつみ 田中 勝己 (77歳)	多年にわたり海上安全指導員として海難防止思想の普及と小型船舶の海難防止活動に尽力した

○海をきれいにするための一般協力者(団体)

唐津里浜づくり推進協議会		多年にわたり唐津港海岸において多年にわたり清掃活動を行い海岸の環境美化に貢献した。
--------------	--	---

◎第七管区海上保安本部長表彰

○水難救済会救難所等(個人)

職名	氏名(年齢)	功績概要
山口県水難救済会 特牛救難所長	こやま つとむ (82歳) 小山 勉	多年にわたり山口県水難救済会特牛救難所に所属し海上における人命財産の救護に尽力した
山口県水難救済会 室津救難所長	みやた たかお (73歳) 宮田 隆男	多年にわたり山口県水難救済会室津救難所に所属し海上における人命財産の救護に尽力した
山口県水難救済会 須佐救難所長	くばら たかよし (74歳) 久原 隆義	多年にわたり山口県水難救済会須佐救難所に所属し海上における人命財産の救護に尽力した
山口県水難救済会 下関吉母救難所長	むらなが いつみ (84歳) 村永 逸美	多年にわたり山口県水難救済会下関吉母救難所に所属し海上における人命財産の救護に尽力した
福岡県水難救済会 地島救難所・救助員	たていし さとし (65歳) 立石 智	多年にわたり福岡県水難救済会地島救難所に所属し海上における人命財産の救護に尽力した

○関係公益法人等役職員(個人)

職名	氏名(年齢)	功績概要
佐賀県水難救済会 会長	みね たつろう (61歳) 峰 達郎	多年にわたり佐賀県水難救済会の会長として水難救済事業を推進し海上における人命財産の救護に尽力した
海上保安協会 佐世保支部 支部長	いしだ ただお (64歳) 石田 忠男	多年にわたり公益財団法人海上保安協会佐世保支部の支部長として海上保安思想の普及と海上保安業務の発展に尽力した
海上保安協会 門司支部 常任幹事	しもにし すけかず (63歳) 下西 助和	多年にわたり公益財団法人海上保安協会門司支部の役員として海上保安思想の普及と海上保安業務の発展に尽力した
海上保安協会 洞海支部 幹事	おかべ たろう (55歳) 岡部 太郎	多年にわたり公益財団法人海上保安協会洞海支部の役員として海上保安思想の普及と海上保安業務の発展に尽力した
海上保安協会 洞海支部 幹事	やの こうたろう (60歳) 矢野 功太郎	多年にわたり公益財団法人海上保安協会洞海支部の役員として海上保安思想の普及と海上保安業務の発展に尽力した
海上保安協会 福岡支部 副支部長	さとう まさとし (72歳) 佐藤 政俊	多年にわたり公益財団法人海上保安協会福岡支部の副支部長として海上保安思想の普及と海上保安業務の発展に尽力した
海上保安協会 長崎支部 幹事	みね はるゆき (75歳) 美根 晴幸	多年にわたり公益財団法人海上保安協会長崎支部の役員として海上保安思想の普及と海上保安業務の発展に尽力した
海上保安協会 下関支部 幹事	しまむら つよし (64歳) 島村 剛史	多年にわたり公益財団法人海上保安協会下関支部の役員として海上保安思想の普及と海上保安業務の発展に尽力した
海上保安協会 壱岐支部 副支部長	うらた かずお (73歳) 浦田 和男	多年にわたり公益財団法人海上保安協会壱岐支部の副支部長として海上保安思想の普及と海上保安業務の発展に尽力した
海上保安協会 壱岐支部 副支部長	かわさき ゆうじ (66歳) 川崎 裕司	多年にわたり公益財団法人海上保安協会壱岐支部の副支部長として海上保安思想の普及と海上保安業務の発展に尽力した

○ 海難防止協力者(個人)

唐津玄海小型船安全協会 海上安全指導員	したもと きよし 下本 喜代志 (73歳)	多年にわたり海上安全指導員として海難防止思想の普及と小型船舶の海難防止活動に尽力した
唐津玄海小型船安全協会 海上安全指導員	もりた じゅん 森田 淳 (59歳)	多年にわたり海上安全指導員として海難防止思想の普及と小型船舶の海難防止活動に尽力した
唐津玄海小型船安全協会 海上安全指導員	よしなが ひろと 吉永 弘斗 (34歳)	多年にわたり海上安全指導員として海難防止思想の普及と小型船舶の海難防止活動に尽力した
長崎小型船安全協会 海上安全指導員	とうごう えいいち 東郷 栄一 (62歳)	多年にわたり海上安全指導員として海難防止思想の普及と小型船舶の海難防止活動に尽力した
長崎小型船安全協会 海上安全指導員	はまさき こういち 濱崎 幸一 (60歳)	多年にわたり海上安全指導員として海難防止思想の普及と小型船舶の海難防止活動に尽力した
佐世保地区小型船安全協会 海上安全指導員	うら いわよし 浦 岩義 (77歳)	多年にわたり海上安全指導員として海難防止思想の普及と小型船舶の海難防止活動に尽力した
平戸地区小型船安全協会 海上安全指導員	まつぐち としあき 松口 敏明 (76歳)	多年にわたり海上安全指導員として海難防止思想の普及と小型船舶の海難防止活動に尽力した
大分地区小型船安全協会 海上安全指導員	しゅとう かずと 首藤 和人 (72歳)	多年にわたり海上安全指導員として海難防止の普及活動を積極的に行い海上交通の安全確保に貢献した

○海をきれいにするための一般協力者(団体)

職 名	氏 名(年齢)	功 績 概 要
東洋建設株式会社 九州支店		多年にわたり唐津港・伊万里港海岸において清掃活動を行い環境美化及び環境意識向上に貢献した

[検索の使い方](#)

検索



[内閣府ホーム](#) > [内閣府の政策](#) > [日本の勲章・褒章](#) > 褒章の種類及び授与対象

## 褒章の種類及び授与対象

褒章は、明治14年12月の「褒章条例」（太政官布告第63号）公布により、**紅綬褒章**、**緑綬褒章**、**藍綬褒章**が制定されたのが始まりで、以降、大正7年に**紺綬褒章**、昭和30年に**黄綬褒章**、**紫綬褒章**が制定され、現在に至っています。

褒章のデザインは、「褒章」の二字を桜の花で飾った円形のメダルで、綬の色（紅、緑、黄、紫、藍、紺）により区分されます。

### 褒章の種類 ▶



### 褒章の授与対象

種類	授与対象
こうじゅほうしょう 紅綬褒章	自己の危難を顧みず人命の救助に尽力した方
りよくじゅほうしょう 緑綬褒章	長年にわたり社会に奉仕する活動（ボランティア活動）に従事し、顕著な実績を挙げた方
おうじゅほうしょう 黄綬褒章	農業、商業、工業等の業務に精励し、他の模範となるような技術や事績を有する方
しじゅほうしょう 紫綬褒章	科学技術分野における発明・発見や、学術及びスポーツ・芸術文化分野における優れた業績を挙げた方
らんじゅほうしょう 藍綬褒章	<ul style="list-style-type: none"> <li>会社経営、各種団体での活動等を通じて、産業の振興、社会福祉の増進等に優れた業績を挙げた方</li> <li>国や地方公共団体から依頼されて行われる公共の事務（保護司、民生・児童委員、調停委員等の事務）に尽力した方</li> </ul>
こんじゅほうしょう 紺綬褒章	公益のため私財を寄附した方
	褒章を授与される方が団体等である場合

種類	授与対象
ほうじょう 褒状	
しよくはん 飾版	既に褒章を授与された方に更に同種の褒章を授与する場合

## 参考

- [▶ 勲章・褒章制度の概要](#)
- [▶ 勲章及び褒章の英訳名](#)

[このページの先頭へ](#) 

[ウェブアクセシビリティ](#)   [サイトマップ](#)

〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1  
電話番号 03-5253-2111（大代表）

内閣府法人番号 2000012010019

© Cabinet Office, Government of Japan